

平成29年度 祥栄小学校学校経営方針

学校教育目標

「温かな人間関係の中で、ともに高まり合える子どもの育成」

～よく考え、行動できる 優しい祥栄の子～

めざす子ども像

まなぶ子

目を見て話が聞ける子、
話せる子

まもる子

時間を守り、
ルールを守る子

やさしい子

自分も友だちも
大切にする子

学校経営方針

(確かな学力)・「自ら学ぶ力」を身につけるために、「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指した授業実践を通して学力向上を図る。

・一人一人の課題を明確にとらえ、行動面・学力面への支援を充実する総合育成支援教育を推進する。

(豊かな心)・共によりよく生きるために、一人一人の個性やよさを認め合い、共通して守るべきものは身につけ、行動していく人権教育・道徳教育を推進する。

・「自ら律する力」を身につけるために、自尊感情を高め、「心の居場所づくり」「学習集団づくり」に向け、信頼関係を基にした生徒指導を推進する。

(健やかな体)・体力や技能を高め、運動することの楽しさや達成感と味わうと共に、心身の健康保持を目指す保健教育・主体的に行動する安全教育を推進する。

学校重点課題 一人一人の「確かな学力」の向上

学級経営

学級集団から学習集団へ 学習規律を身につけて、励まし合い、認め合い、高まり合う学級

確かな学力

- ・基礎基本な知識・技能
- ・思考力、判断力、表現力
- ・言語活動　　・外国語活動
- ・家庭学習と自学自習　・読書
- ・総合的な学習の時間　・帯時間

豊かな心

- ・道徳教育　　・人権教育
- ・規範意識　　・学習集団
- ・児童理解　　・心の居場所
- ・特別活動　　・交流学習
- ・総合的な学習の時間

健やかな体

- ・基本的な生活習慣
- ・遊びや運動・スポーツ
- ・心身の健康と安全
- ・防災教育
- ・不登校「0」

重点方針

- ・全校的な組織体制のもと、共通理解を図り、各取組を日常的に徹底する。
- ・すべての教職員が、カリキュラム・マネージメントの視点で学校教育を推進する。